

ホームページ公開用登録者データ

令和7年2月5日（公開日）

項目	内容
分類	☒ 企業 ☐ 大学・公設試験研究機関 ☐ 医療・福祉・健康関連団体 ☐ 金融機関 ☐ 行政機関 ☐ 個人 ☐ その他（ ）
機関名	株式会社 加納
所在地	〒507-0901 多治見市笠原町 1647-3
URL	https://www.kano.co.jp
機関等の概要	当社のテラウェルは、二酸化炭素を吸収し硬化する「焼かないタイル」として開発され、SDGs 推進のための環境配慮型製品です。主に建築用途向けに、室内空気質改善や湿度調整機能を提供します。製造・販売拠点は岐阜県内に位置しています。 資本金 2,650 万円 従業員数 10 名 年間売上高 約 32,000 万円
業種 （産業分類区分 中分類）	窯業・土石製品製造業（26）
自社が持つ技術・素材・商品など	テラウェルは、二酸化炭素を吸収・硬化する「焼かないタイル」として開発された環境負荷を低減する製品です。天然の多孔質材料を活用し、湿度調整、悪臭物質吸着、有害物質（例：ベンゼンやホルムアルデヒド）の吸着・分解能力を持つ点が特徴です。 この技術は、室内環境の改善だけでなく、クリーンルームや医療機関における空気質向上の可能性も秘めています。
興味がある技術・素材・商品など	テラウェルの持つ有害物質吸着・分解能力を応用し、医療分野で使用可能な製品の開発を進めたいと考えています。特に、院内感染予防や空気清浄用途での利用が期待される製品に関心があります。 また、医療現場での効果を高めるため、抗菌・抗ウイルス性能を付加する技術や、長期的な性能維持が可能な素材についても興味を持っています。
お困りごと・課題など	医療用製品としてテラウェルを展開するためには、以下の課題があります。 1. 医療分野における規制基準や認証（例：ISO 13485 等）の取得プロセスに関する知見の不足。 2. 医療機関や製薬業界への効果的なアプローチ方法の模索。 3. テラウェルの性能を活かした新規応用開発における技術パートナーの不足。 これらの課題を解決し、医療分野への進出を成功させるため、専門知識を持つ企業や研究機関との連携を模索しています。